

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	構造的心疾患に対する経カテーテル治療の心臓形態と血漿BNP値への影響の検討		
1. 研究の目的と方法	大動脈弁狭窄症や僧帽弁閉鎖不全症、または出血により抗凝固療法を継続出来ず左心耳閉鎖を要する慢性心房細動などの構造的心疾患患者に対するカテーテル治療前後における心臓の形態的变化や血行動態を反映する血漿BNP値の変化などを明らかにし、最適な患者選択に貢献いたします。画像所見や採血データなどのカルテの情報を収集し、解析・検討いたします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	大動脈弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症などの弁膜症または左心耳閉鎖を要する患者さんなどのいわゆる構造的心疾患を有する患者さんで、2015年1月1日～2024年12月31日の間に経カテーテル的（大動脈弁置換術、僧帽弁クリップ術、左心耳閉鎖術）に治療を受けた20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 循環器内科講座
		氏名	吉村道博
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 循環器内科講座 吉田純		

	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて		この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年5月頃～
<b>【問い合わせ先】</b>		機関名：東京慈恵会医科大学 循環器内科講座 研究責任者：教授 吉村 道博（よしむら みちひろ） 窓口担当者：講師 吉田 純（よしだ じゅん） 電話番号：03-3433-1111（代）内線 9228 対応時間：平日 09：00～17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。